



豊田中学校区での取り組みを紹介する山浦さん
(右) = 磐田市のアミューズ豊田

地域と学校連携考える

磐田で フォーラム 豊田中学区の事例報告

磐田市教育委員会は24日、地域と学校の連携を考える「コミュニケーションスクール(CS)フォーラム」を同市のアミューズ豊田で開いた。中学校区ごとに配置され、地域と学校をつなぐ役割を担うCS

豊田中学校区のCSディレクター山浦こずえさん(47)は、教職員と地域を対象に行事や学習支援などの課題を調査した。双方のニーズに対応するため、ポ

ランティアを募集して学校の花壇整備に協力を求めたり、地域の行事に同校吹奏楽部を派遣したりと創意工夫を凝らした。山浦さんは「学校と地域がウィンウィンになるよう努めている」と話

した。
フォーラムには学校関係者ら約250人が参加した。静岡大教育学部講師の島田桂吾さんが講演し、地域と学校の連携、協働の重要性を指摘した。